

いまいは今
vol.241

発行 今井町町並み保存会
発行日 令和2年7月1日
電話 0744-22-1128
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

今井町見学のコロナ対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今井町内で檀原市が管理する施設を見学する際はご入館受付票の記入をお願いしています。ご記入いただいた方には左の「今井町通行手形」をお渡ししていただきます。



通行手形をお持ちの方は他の管理施設での入館受付票の記入が不要になります。

〈今井町内で檀原市が管理する施設〉

- ・華薨
- ・今井景観支援センター
- ・今井町観光案内所
- ・今井まちづくりセンター
- ・旧米谷家住宅

・今井まちや館

摂南大学理工学部学士論文

昨年、奈良県内の重伝建地区（今井町・宇陀松山・五条新町）で摂南大学理工学部住環境デザイン学科の学生が住民に対して行ったアンケート調査について、その学士論文とお礼の手紙が保存会に届きました。

防災に対する住民意識の研究の結果、今井町の場合、地区内で防災訓練を行っていることを住民の方はよく知っている。（宇陀松山、五条新町と比較すると一番認知されているということでした。）

けれども、他の二地区に比べて火災経験が少ないためか、住民の方は訓練があることを知っているてもあまり訓練に参加していないとの調査結果が出ました。

今後防災会や自治会で防災訓練が行われますので、積極的に参加していきましよう。

テレビ放送「LIFE」

今井町の恒岡醤油醸造本店が朝日放送の「LIFE ～夢のカタチ～」(ナレーション 佐々木蔵之介)で紹介されます。ぜひご覧ください。

日時 7月4日(土)

午前11時～11時30分

放送局 朝日放送
番組ホームページ

<https://www.asahi.co.jp/life/>

直木賞候補作『銀花の蔵』

遠田潤子さんの『銀花の蔵』（新潮社刊）が第百六十三回直木賞の候補作に選ばれました。



料理上手だがど人づきあいが苦手な母、絵の才能が周囲に認められず旅行にあけくれる父を両親に持つ主人公の小学生の銀花はいじらしいほど家族思いです。

しかし、大阪万博の前の年、父親が実家の檀原の醤油蔵「雀醤油」を継ぐことになりました。その蔵で銀花は父から聞かされていた座敷童を見てしまい、そこから徐々に銀花の家族は崩壊していきます。

昭和、平成、令和と五十年の歳月を経て、銀花が新たに得た家族の形とは。遠田潤子が描く人間賛歌に落涙必至です。

7月15日(水)に選考会が開かれ、受賞作が決定します。

華薨に行ってみよう！

今から百二十年前の明治33年（一九〇〇年）5月28日、皇太子殿下（大正天皇）が神武御陵にご成婚の報告のため行啓され、その時に高市郡に教育資金として二千円が下賜されました。これを記念し、明治36年（一九〇三年）今井に建てられたのが今の華薨、「高市郡教育博物館」です。



教育博物館（現華薨）で開かれた展覧会
明治四十三年五月十二日開会
高市郡斯民會餘興
教育博物館会場古書画
及盆栽展覧會（写真裏書より）

設計したのは旧奈良県立図書館も手がけた橋本卯兵衛です。

昭和4年（一九二九年）からは今井町役場及び図書館として利用され、昭和31年に檀原市が発足したのち昭和40年代には福祉施設「老人憩いの家」、その後「職業紹介所」として活用されていきました。平成

7年に名称を公募し「今井まちなみ交流センター華薨」と名付けられ、現在は今井町の博物館、講堂として活用されています。また今年から檀原市観光協会が運営に当たっておられます。

檀原市観光協会よりご挨拶

事務局長 藪本 浩

私も檀原市観光協会は、4月より事務所を華薨に移転し、歴史ある今井町にお世話になることとなりました。

これからは今井町の皆様とともに、地域の活性化に繋がるべく努めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

茅の輪くぐり

6月24日（水）〜30日（火）の夕刻、春日神社にて「茅の輪くぐり」（夏越しの祓い）が行われます。



夏越しの祓いは一年の前半の穢れを清めて、後半の無病息災を祈る行事です。

茅の輪をくぐるときには「水無月の夏越の祓えする人は千歳の命延ぶというなり」など決められた歌を口ずさみながら、8の字を描くようにくぐっていきます。

今年は一週間に渡って行われます。密を避けて、お参りしましょう。

今井往来

6月24日（水）〜30日（火）春日神社

茅の輪くぐり

7月7日（火）午後7時〜 春日神社

行者まつり・護摩木焚き

7月16日（木）太神宮さん

7月23日（木）・24日（金）お地藏さん

※6月28日のすももの荒神さん

7月15日の大日さんは中止です。

編集後記

毎朝、通学中の子どもたちが家の前を通っていく風景が、ようやく返ってきました。

まだまだ安心はできませんが、徐々に以前の暮らしが戻ってくることを期待せずにはおられません。